

田畑・ゴルフ場・農場など、様々な場所をモグラから守る!

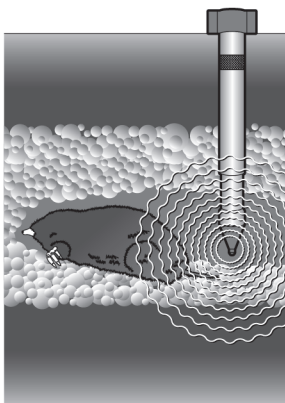
モグラにげ〜る MR-36



モグラが嫌う音波と振動を断続的(約15秒おき)に
発し、地中を振動させ、モグラを寄せつけない!

特 長

- 放射状に音を振動させます。
(直径 約36m範囲)
- 電池(単1)4本で約3ヶ月の
使用可能!
(アルカリ乾電池使用の場合)
※本品に電池はセットされておりませんので、
単1電池4本をお買い求め下さい。
- モグラが掘るトンネル入り口
(盛り土)に差し込むだけ!
- 危険な薬剤などとは違い、
人・動物・植物には無害です。



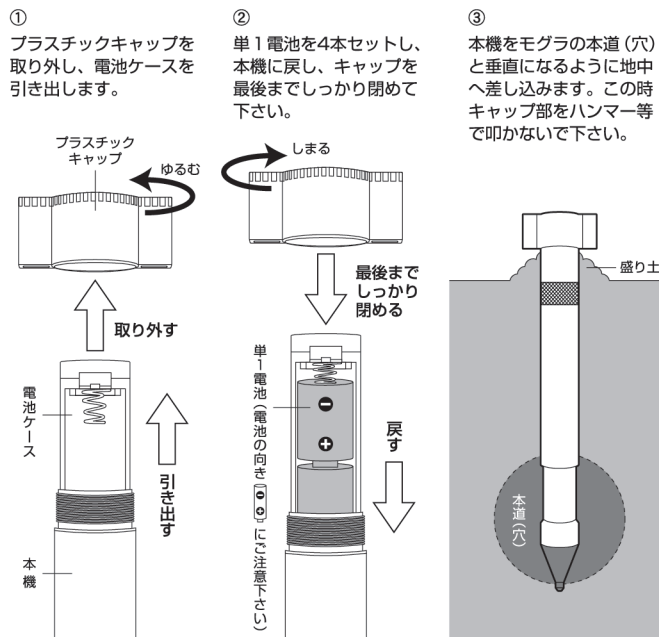
設置にあたり

- 被害の大きい箇所から設置し、効果の程をお試しのうえ、徐々に本数を増やして下さい。
- 地面に差し込みにくい場合は、先に穴を掘ってからグラつかないように設置して下さい。
- モグラの本道(穴)を見つけ、その本道(穴)と垂直になるよう設置して下さい。
- 本機はすべての角度に振動が伝わるように設計されています。四方に障害物(道路・壁等)がある場合は振動が遮断され、効果が弱まります。
- 土の質によって効果範囲も異なりますので、時々見回りをしてお確かめ下さい。

⚠ 使用上の注意

- 本来の目的以外に使用しないで下さい。
- プラスチックキャップをハンマー等で叩かないで下さい。
- 本品に電池はセットされておりません。単1電池4本をお買い求め下さい。
- モグラの活動が少ない冬期は、本品を地中から引き抜き、電池を抜いて保管して下さい。
- ご使用前には必ずプラスチックキャップがしっかり締まっていることを確認して下さい。
- 環境・設置状況などにより、効果が減少または発揮できないことがあります(車の往来が多い道路脇・工場等が近い場所・水田・砂地等)。
- 使用しないときは、必ず電池を抜いてから保管して下さい。
- 電池は必ず4本全て未使用品をご使用下さい。新しいものと古いものを一緒に使用しないで下さい。
- 保管の際、幼児の手の届かない所に保管して下さい。
- 火気の近くに置かないで下さい。
- モグラの個体差・慣れ等により効果に差がございます。
- 電池交換は早めに行ってください。消耗した電池をそのまま放置されま
すと液漏れにより、故障する恐れがあります。

ご使用方法



※モグラの活動が少ない冬期は地中から引き抜き、電池を抜いて保管して下さい。

本道の見つけ方

モグラは巣を雨水の侵入が防げる場所(障害物の下・木の根・小高い丘)に作ります。この巣から餌場に向かうトンネル(本道)や餌場でのトンネル(支道)、逃げ込む場所の避難所を作ります。

本道は餌場を囲むように作られ、毎回このトンネルを通して餌場へ行きます。餌場では様々な形で数本支道が作成されます。

支道の中でも頻繁に使われるトンネルと、まったく使われないトンネルも存在しますので、支道に本機を設置しても効果は半減します。本道は数本ある支道を辿った先にあります。

モグラの通り道を探す為に、土が盛り上がっているトンネルの一部を踏み付けて壊します。モグラは使っているトンネルを修復する性質があります。踏み付けた場所が元に戻っていたら本道とし、本機を設置して下さい。

土の盛り上がりが曲線的なものは支道の場合が多いです。本道は地面から約15cmくらいの深さにあるとされています。

仕 様

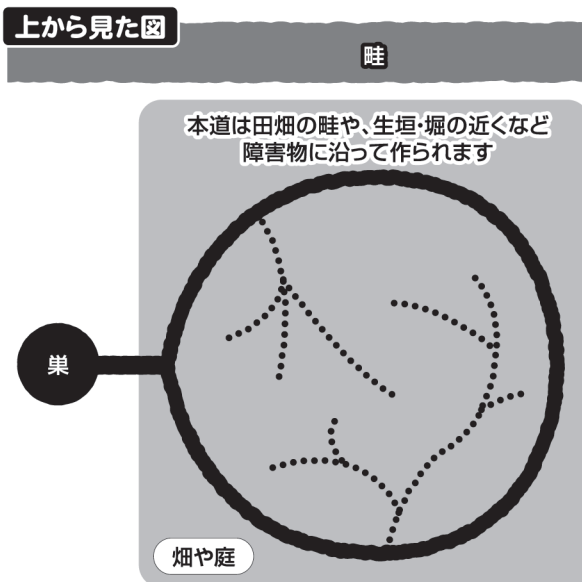
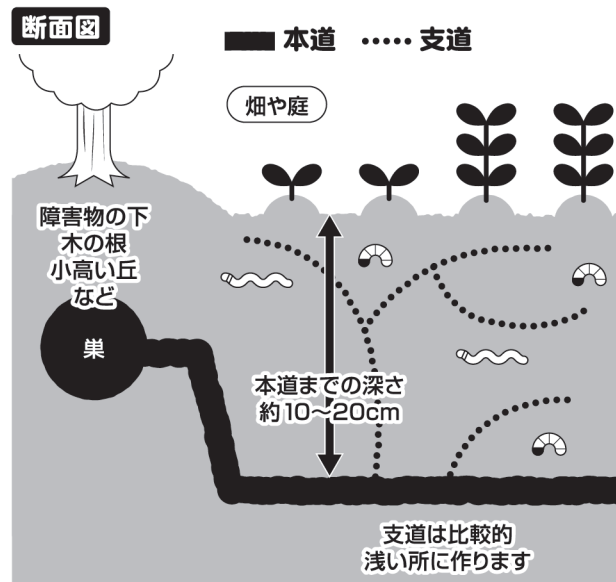
- 本体サイズ:(約)縦415×幅80mm
ポール部直径(約)42mmφ
- 質量(本体重量):(約)360g(電池含まず)
- 電源:6V(単1電池4本 ※別売)
- 出力音波周波数:300Hz
- 発振周期:発振約1秒/約15秒毎
- 振動範囲:直径 約36m範囲

効果的にお使いいただくために

本機はモグラの行動や習性を利用して設置していただくことで効果を発揮します。設置環境によっても効果が変わります。モグラの生態を知り、効果的に防除しましょう！

1 モグラの生態を知ろう！

モグラは雨水の侵入を防げる場所に巣を作ります。この巣から餌場（縄張り）に向かうトンネル（本道）を作ります。本道は餌場を囲むように作られ、餌場では土中のミミズや幼虫を捕るためにさらにたくさんのトンネル（支道）を作ります。

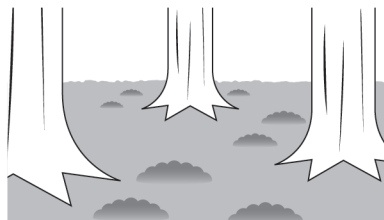


2 トンネルを見つけよう！

モグラは約10~20cmの地中にトンネルを作って生活しているため、トンネルを探す必要があります。

●モグラ塚を探す

トンネルを掘るために、掘り出した土が地表に押し上げられたもの。



●地表の盛り上がりを探す

浅い地中を掘り進んだとき、地面が少し膨らみ、ひびが入ったような状態になります。



3 トンネルの「本道」と「支道」を見分けよう！

支道には餌がなく、まったく使用しなくなったトンネルも存在します。モグラの防除には常に行き来をしている「本道」に仕掛けするのが効果的です。行動範囲が不規則な「支道」への設置は本来の効果が期待できない場合があります。

●本道の見つけ方



4 障害物の有無を確認する

せっかく本道を見つけても土中に壁やガレキ・碎石などの障害物があると、振動が遮断され効果が弱まります。本機設置予定の場所を、トンネルに沿って深さや障害物の有無を確認し、障害の少ない場所に設置してください。



- 設置後はモグラが驚いて逃げ場を探すため、活発に動き回る場合があります。
- あまり効果が見られない場合は設置場所が本道ではなかったり、周囲に障害物があり振動が遮断されている可能性があります。本機設置場所を見直し、様子を見てください。